

図書館 だより



第52回青少年読書感想文 全国コンクール 『課題図書』の紹介

課題図書の貸出しは、1人1冊
1週間までです。続けて借りる
ことはできません。

高等学校の部

『オシムの言葉』

木村元彦／著

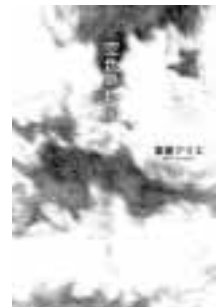


イビツツァ・オシム。
1941年サラエボ生まれ。
サッカーチーム、シ
エフ千葉を変え、ワール
ドカップサッカー日本代
表選手の巻を育てた名將
オシムの半生。
人の心を動かす言葉の
背景にあるものは何かを
著者が解き明かす。

中学校の部

『空色の地図』

梨屋アリエ／著



中学生という大人の入
り口で、自分が嫌いにな
ったり、何でもないこと
でムカついたり、ココロ
が不安定になる。
そんな時、気持ちの前
向きになり、生きてゆく
手伝いをしてくれる一冊
になるかも知れません。

小学校高学年の部

『紅玉』

後藤電二／文



八十九歳の父が、りん
ごの季節になるときまっ
て語りだす話…。日本中
であった忘れてはいけな
い歴史的事実。

『ライト兄弟はなぜ飛べたのか』

土佐幸子／著



飛行機を発明したライ
ト兄弟。彼らは、なぜ飛
ぶことができたのか。そ
の成功の秘密を紙飛行機
を折りながら調べ、解き
明かします。

小学校中学年の部

『ダニエルのふしぎな絵』 バーバラ・マクリントック／作



かわった絵ばかりを描
く娘ダニエルに、写真屋
のお父さんは普通の絵を
描くことを勧めますが…。
愛ある家族の物語です。

『イシガメの里』

松久保晃／文・写真



子どもの頃に故郷淡路
島で見つけたイシガメ。
動物カメラマンである著
者が、産卵の瞬間など、
野生のイシガメの生態を
追います。

小学校低学年の部

『どんなかんじかなあ』

中山千夏／ぶん



自分にできて人ができ
ない事、どんな感じかな
あって考えてみると、大
人も子どももわかるかも
しれない。大切なことが。

『あかちゃんてね』

星川ひろ子・星川治雄／著



こんにちは あかちゃ
ん こんにちは いのち。
生まれてから1か月ごと
に一枚ずつ撮った写真絵
本。あかちゃんてね、こ
んなに大きくなるんだよ。

図書館で調べられる

夏になるキーワード

【花火】

日本で一番最初に花火を見たのは、徳川家康といわれています。駿府城に英国王の使者が花火を扱う中国人を連れて訪れ、竹の筒から木炭の火の粉を噴き出す単純な花火を供覧しました。華やかで珍しく、これにいたく感動した家康が、砲術隊に生誕地三河岡崎へ技術を持ち帰らせ伝えたのが、日本の花火の起源であり、今も伝わる雄壮な手筒花火です。

その後、将軍吉宗が悪疫除けに水神祭を開き、両岸の水茶屋が献上花火を上げたことから、諸大名の下屋敷が建ち並ぶ大川端（隅田川）で花火の打ち上げが流行し、納涼の催しとして各地に広まりました。

世界で最も精巧で華麗といわれる日本の花火大会は、全国で毎年、約三千か所以上で開催されています。

参考図書

- ◎一般書
 - 『花火大会に行こう』 新潮社
 - 『四季の花火を見に行こう』 講談社カルチャーブック
 - 『花火師の仕事』 無明社出版
 - ◎児童書
 - 『花火』 偕成社
 - 『伝統美を表現する仕事 花火師・和菓子職人・歌舞伎役者』 ほるぷ出版

月間ベストリーダー

[書名]	[著者名等]
ダ・ヴィンチ・コード 上・下	ダン・ブラウン
東京タワー	リリー・フランキー
国家の品格	藤原正彦
愛のあとにくるもの	孔枝泳
がばいばあちゃん佐賀から広島へめざせ甲子園	島田洋七
40 (フォーティ)	石田衣良
沖で待つ	糸山秋子
おいしいにんにく料理	佐野房
千手観音の謎	平岩弓枝
午後の刺客	早瀬利之

【5月に利用が多かった一般図書です。】

あたらしい本のコーナー

[書名(分類)]	[著者名等]
ティータイムに絵本を (019)	
『いま、大人にすすめる絵本』	プロジェクトチーム/編
六十歳から百名山 (291)	米倉久邦
Under35 “ブチ富豪” への道 (335)	『一週間』編集部
世界の学校 (372)	二宮 皓
やっぱりやらなきゃ・耐震リフォーム (527)	耐震リフォームいえづくり
高野優のコードモ・スクランブル (599)	高野 優
さらば大遺言書 (778)	森繁久彌
スイッチ (913)	さとうさくら
病の神様 (914)	横尾忠則
悪魔と博覧会 (936)	エリック・ラーソン

【7月1日に『あたらしい本』のコーナーに並びます。】

お・知・ら・せ

夏休みおはなし会

『おはなしひろば』

読み聞かせボランティアグループ「おはなしメリーゴーランド」による「おはなしひろば」をおこないます。お子さんと一緒に参加しませんか。

日時 7月23日(日) 午前10時30分
から11時30分

場所 中央公民館2階 視聴覚室

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び、紙芝居 ほか

対象 幼児または未就学児とその保護者、兄弟

学習室を開放します

夏休みの期間中、学習をされる方に学習室を開放します。

場所 中央公民館2階 C会議室

時間 午前9時から午後5時

期間 7月19日(水)から8月31日(木)

※火曜日を除く

特別開館します

利用の多くなる夏の間、月曜日を特別に開館します。ぜひご利用ください。

実施期間 7、8月

郷土資料紹介

図書館では、大口に関する印刷物(本・パンフレットなど)を集めています。収集した資料は「郷土資料」として、分類番号の前に「A」を付けて書庫に保存しています。

また、人生において大口町にかかわった方々の自分史の寄贈も受け付けています。

【伝記】

- 堀尾吉晴 島田成矩/著
- 自分史(寄贈本)
- 母想つ心 江口一男/著
- 我が人生に悔いはなし 廣瀬春雄/著

今月のブックスタート

4か月児健診の待ち時間中に、赤ちゃんにすすめる絵本の紹介をおこないます。

日時 26日(水) 午後1時から

場所 ほほえみプラザ2階

今月の閉館日

- 4日(火) 11日(火) 18日(火)
- 25日(火)

※17日(月)は祝日開館します。

※7月は館内整理をおこないません。

開館時間 午前9時から午後5時

問合せ先 ☎95-399999

